

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	早稲田外語専門学校
設置者名	学校法人湖南学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養	総合英語学科 (修業年限2年)	夜・通信	44 単位	6 単位	
	総合英語学科 (修業年限1年)	夜・通信	20 単位	3 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

HPにて授業科目一覧を公開している。 https://www.waseda-flc.ac.jp/common/pdf/jistumu.pdf

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	早稲田外語専門学校
設置者名	学校法人湖南学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

湖南学園本部（東京都新宿区高田馬場 1-24-13）にて希望者が自由に閲覧できるよう公開している。

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	弁護士	平成30年6月1日～令和3年5月31日	法務業務の対応
非常勤	会社経営	平成30年6月1日～令和3年5月31日	学校運営の助言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	早稲田外語専門学校
設置者名	学校法人湖南学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>・総合英語学科2年制、1年制</p> <p>【作成について】</p> <p>各授業科目については、毎年度校長を座長とする教育課程検討委員会により、授業科目・授業科目の設定・講義内容についての検討・検証に基づき、各授業を担当する教員により作成を行っている。内容は各授業とも統一のもので授業科目名、担当教員名、授業の到達目標及びテーマ、講義概要、授業計画及び学習の内容(毎回の授業プラン)、成績評価方法は全科目共通で記載することが必須となっており、学内統一様式でシラバスの作成を行っている。</p> <p>【時期について】</p> <p>翌年度の講義予定(授業計画)は12月～1月に担当教員が作成し、教育課程検討委員会が精査した後、学園理事長の確認・承認を得て正式に決定する。3月下旬に翌年度分のシラバスをHP上に公開する。</p>	
授業計画書の公表方法	https://www.waseda-flc.ac.jp/common/pdf/syllabus.pdf
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則の細目において、学校長は、教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき各科目について試験を行い、合格者に対して当該科目の修了を認定する。と定めている。</p> <p>成績の基準は出席点30%、平常点(レポート課題提出、授業態度)30%、試験40%に基づいて評価が行われ、各授業とも100満点に換算し、60点以上の者を合格とし、単位認定を行う。1年は前期・後期に分かれておりいずれかの期で授業の欠席が20%を上回る場合、テスト成績如何に係らず単位認定はされない。</p> <p>例) 前期授業15回、後期授業15回のうちたとえば前期で4回欠席の場合は、その時点でその授業の単位は認定されない。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>当校ではG P A (Grade Point Average) を学内の成績評価として使用している。G P Aは生徒の履修した1授業科目あたりの平均成績を指す。</p> <p>当校では独自の特待生制度があり、候補者の選出のために使用している。</p> <p>成績の基準は出席点 30%、平常点 (レポート課題提出、授業態度) 30%、試験 40%に基づいて評価が行われ、各授業とも100満点に換算し、100~86点をA、85~76点をB、75~60点をCとして成績通知される。各授業の成績評価を既定の数値に置き換え、1授業あたりの平均を算出する。各成績はA (3点)、B (2点)、C (1点)に換算する。G P Aは (Aの授業数×3+Bの授業数×2+Cの授業数×1) の合計を、各生徒が履修済の総授業数で除した数を解として求めることによって算出する。</p> <p>成績評価方法についてはHPで公開する他、入学時オリエンテーションで入学生徒等に通知している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.waseda-flc.ac.jp/common/pdf/seiseki.pdf
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>早稲田外語専門学校は国際化が叫ばれて久しい日本において英語を語学としてではなくコミュニケーションの手段として駆使し、日本だけでなく国際社会に貢献できる人材を育成することを目指し設立されました。</p> <p>卒業認定されるためには、学生が卒業に必要な最低単位数 (120 単位うち共通必修科目・コース必修科目・第二外国語・選択科目を含む) 以上の単位を取得していなければなりません。なお、共通必修科目・コース必修科目の単位を1つでも落としている場合には卒業を認定しません。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.waseda-flc.ac.jp/common/pdf/diploma.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	早稲田外語専門学校
設置者名	学校法人湖南学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	湖南学園本部（東京都新宿区高田馬場1-24-13）にて希望者が自由に閲覧できるよう公開している。
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		外国語専門課程	総合英語学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 1,800 単位時間/単位	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
2年			5040 単位時間	120 単位時間	単位時間/単位	単位時間/単位	単位時間/単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
140人		108人	31人	3人	17人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業についていけない生徒に対しては授業後ほぼ毎日補習を実施。夏期講習では検定試験に向けて、英検、TOEIC®、英会話の講座を開講。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他（帰国・結婚）
28人 (100%)	3人 (11%)	16人 (57%)	9人 (32%)
（主な就職、業界等） IT（東京技術計算コンサルタント）、製造（ビクセン）、サービス（タフ）、投資（One World 金融教育機構）、翻訳（中原）、教育（長沼スクール）他			
（就職指導内容） 就職セミナー、個別企業説明会、模擬面接、書類添削指導、個別面談など			
（主な学修成果（資格・検定等） 英検1級、準1級、2級、TOEIC®、TOEFL、PC検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
73人	13人	18%
（中途退学の主な理由） 大学進学、就職、帰国、病気療養		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による定期的な個人面談、出席不良者は都度呼び出し個別面談		

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	早稲田外語専門学校
設置者名	学校法人湖南学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	湖南学園本部（東京都新宿区高田馬場1-24-13）にて希望者が自由に閲覧できるよう公開している。
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		外国語専門課程	総合英語学科				
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
	昼		講義	演習	実習	実験	実技
1年		900 単位時間/単位	2820 単位 時間	120 単位 時間	単位時間 /単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
20人		5人	0人	3人	17人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4.を参照
学修支援等
（概要） 授業についていけない生徒に対しては授業後ほぼ毎日補習を実施。夏期講習では検定試験に向けて、英検、TOEIC®、英会話の講座を開講。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他（帰国・結婚）
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） 就職セミナー、個別企業説明会、模擬面接、書類添削指導、個別面談など			
（主な学修成果（資格・検定等） 英検1級、準1級、2級、TOEIC®、TOEFL、PC検定			
（備考）（任意記載事項） 英語力を身につけて再就職を目指すコースのため、在学中中途採用で企業等に採用された場合は修了を待たず退学してしまうケースがある。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
3人	3人	100%
（中途退学の主な理由） 就職、病気（けが）療養、家族の介護		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任による定期的な個人面談、出席不良者は都度呼び出し個別面談		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
総合 英語学科 (2年制)	120,000円	940,000円	140,000円	
総合 英語学科 (1年制)	60,000円	940,000円	140,000円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 最新の評価については、学校HPで公開している。 https://www.waseda-flc.ac.jp/common/pdf/gakkouhyouka.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者として、関係企業、卒業生などを含む学校関係者評価委員会を組織し、それぞれの知見を行かした教育内容・学校運営等について評価を行う予定。 評価内容は理事会、評議員会、学校運営会議などで報告され、次年度以降の改善に役立つ予定。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
2020年度から評価を確実に実施するために委員の選任を行う		
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を確実に確実に実施・公表する。		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.waseda-flc.ac.jp/
--